

平成23年1月26日  
林野庁関東森林管理局

「赤谷の森管理経営計画」(案)に係る記者発表の開催について(ご案内)

＜本計画の特徴＞

- 1) 全国ではじめて国、地域住民組織、自然保護NGOとの三者協働による取組の成果を反映させた生物多様性保全型の国有林の管理計画を策定しました。
- 2) 生物多様性の保全と木材生産とを両立するため、将来目標とする森林の姿を描き、そこに誘導するため森林の取扱いの内容を分かりやすくとりまとめました。

関東森林管理局では、生物多様性の復元と持続的な地域社会づくりを目指し、「三国山地／赤谷川・生物多様性復元計画」(通称「赤谷プロジェクト」)を地域住民で組織する赤谷プロジェクト地域協議会と財団法人日本自然保護協会との三者で連携・協働して進めてまいりました。

赤谷プロジェクトでは、群馬県みなかみ町に所在する国有林約1万ヘクタールを対象に、平成15年度から様々な活動を行ってきました。プロジェクトが発足してから7年が経ち、これまで培った知見を将来の森林の姿を描きつつ、今後5年間の森林づくりに反映させるため、この度、「赤谷の森管理経営計画」(案)としてとりまとめることになりました。

つきましては、下記の日程で記者発表を開催いたしますので、お知らせいたします。

記

- 1 日 時：平成23年1月31日(月) 10:00～
- 2 場 所：群馬県庁記者クラブ
- 3 出席者：岡村興太郎(赤谷プロジェクト地域協議会会長)、横山隆一((財)日本自然保護協会常勤理事)、土屋俊幸(東京農工大学教授)、石澤尚史(関東森林管理局計画部長)

問い合わせ先

- ・赤谷プロジェクト地域協議会  
安田 剛士 TEL:0278-22-2119
- ・(財)日本自然保護協会 保護プロジェクト部  
藤田 卓 TEL:03-3553-4107
- ・関東森林管理局 計画課  
山本 道裕 TEL:027-210-1170